

令和元年7月30日

【新潟市西区地域課】

佐潟水鳥・湿地センターからの情報発信について

○ ホームページを活用した情報発信

- ・「佐潟自然情報」を新たに公開
 - 今年4月から、「佐潟ボランティア解説員活動報告書」をもとに、佐潟周辺で観察された植物や生き物を紹介
 - 「植物」、「鳥類」、「昆虫類」、「その他」の4区分で掲載
 - リアルタイムな情報発信として写真も掲載
 - 別ページからも検索しやすいようにリンクを貼った

【ホームページ：佐潟自然情報（抜粋）】

佐潟自然情報

最終更新日：2019年7月22日

※ぜひご覧ください！※
佐潟ボランティア解説員の案内で散策しませんが、参加無料、事前申込みは不要です。
集合場所は佐潟水鳥・湿地センターです。
佐潟自然観察...3月から10月 毎月第2、4土曜 午前9時30分から11時
佐潟探鳥散歩...11月から2月 毎月第2、4土曜 午前7時30分から9時

佐潟で見られた生き物などを紹介します

7月21日（日曜）
【植物】ハンゲショウ、ミンハギ、ネムノキ（ネム）、ヌマトラノオ、ヤイトバナ（ヘクソカズラ）、イヌゴマ
【鳥類】カンムリカイツブリ、コガラ、ツバメ
【昆虫類】ツバメシジミ、ジャノメチョウ、カナブン、マメコガネ、コフキコガネ、ハマヘアワフキ、ツユムシ、ショウリョウバッタ、クルマバッタ、キイトトンボ、セスジイトトンボ、アジアイトトンボ、ウチワヤンマ、ショウジョウトンボ、コフキトンボ、コシアキトンボ
【その他】カナヘビ、ミシシッピアカミミガメ、ドヨウオニグモ、ナガコガネ、グモ



ツバメシジミ

7月20日（土曜）
【植物】ハンゲショウ、メヒシバ、オニクシノケグサ、クサヨシ、ヨシ、テゴササ、マコモ、ミズアオイ、アレチギシギシ、ギシギシ、マンデマ、ハコバ（コハコバ）、ノブドウ、ネムノキ（ネム）、シロツメグサ、ヒメヘビイチゴ、ナワシロイチゴ、エノキ、オニグルミ、ヌマトラノオ、ヤイトバナ（ヘクソカズラ）、セリ、フタクサ、ヒメジョオン、ハキダメギク、ノグシ（リルノグシ）
【鳥類】マガモ、ホシハジロ、カンムリカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、トビ、ヒヨドリ、ウグイス、オオヨシキリ、ムクドリ、カウラヒツツ
【昆虫類】ゴイシシジミ、ヘビシジミ、ルリシジミ、ニイニイゼミ、セスジイトトンボ、アジアイトトンボ、ウチワヤンマ、ショウジョウトンボ、コフキトンボ、コシアキトンボ
【その他】オニグモ



コシアキトンボ

7月15日（月曜）
【鳥類】マガモ、ホシハジロ、カンムリカイツブリ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、トビ、ツバメ、オオヨシキリ、ホオシロ
【昆虫類】ギンヤンマ、ウチワヤンマ、コフキトンボ、チョウトンボ



コフキトンボ

←リンクを貼りました

←その日に関観察した情報を掲載するにしました

【ホームページ：佐潟水鳥・湿地センター（抜粋）】

佐潟水鳥・湿地センター

最終更新日：2019年7月17日

佐潟水鳥・湿地センターは、平成8年3月に佐潟がラムサール条約湿地となったことから、水鳥種や湿地の保全についての普及啓発、調査研究及びモニタリング等を行う拠点施設として、平成10年5月に開設された施設です（設置：環境省、管理運営：新潟市）。

※佐潟の基本情報※

- ・ラムサール条約湿地「佐潟」
- ・水のデジタル博物館（外部サイト）

（上記2つのサイトは、新潟市環境政策課のものですが。）



佐潟水鳥・湿地センター



ハス（佐潟水鳥・湿地センター隣の水堀内）



ミズアオイ

佐潟自然情報

佐潟で見られた植物や生き物の最新情報を公開しています。 → [佐潟自然情報](#)

新着情報

- ・「佐潟通例」のページはこちらです。
- ・スマートフォン写真教室（8/4）の参加者を募集しています。

イベント情報

※今後の予定※

- ・2019年度の年間イベントスケジュールはこちらです→2019年度 佐潟水鳥・湿地センター主催事業
- ・7月27日（土曜） 夏休み 佐潟昆虫観察会（定員に達したため募集は終了しました）
- ・8月4日（日曜） スマートフォン写真教室（参加者募集中！）
- ・9月8日（日曜） 秋の虫を探そう！（詳細は後日お知らせいたします）
- ・「佐潟フォトコンテスト」受賞作品の展示は、好評につき、期間を延長して実施中です。

※定期開催※

佐潟ボランティア解説員が、佐潟の自然や動植物を分かりやすく解説します！事前申込不要です。

佐潟自然散歩 3月から10月の第2、4土曜 午前9時30分から午前11時

佐潟探鳥散歩 11月から2月の第2、4土曜 午前7時30分から午前9時

←旬な情報を写真として、掲載することにしました

←リンクを貼りました

←直近のイベント情報を掲載することにしました

○ 今後の情報発信の取り組み

- ・ホームページだけでなく、SNSも活用した情報発信を検討
- ・引き続き、自然豊かな佐潟の魅力発信に努めてまいります